

「少子高齢化社会において地域で求められる歯科医院とは？」

～患者さんのライフステージへの対応について～

千葉県船橋市開業 米谷敬司

開院後31年が経ち周囲を取り巻く様々な環境が変わりました。う蝕は減少し、来院する患者さんの年齢層・意識は変化し、我々に求めるものも年々変化しています。新しい材料・器機や技術の開発、そして臨床の拠り所となる論文も多くなり歯科治療の質は確実に向上してきています。患者さんが求めていることは、従来と同様に長期間快適な口腔環境を維持していくことですが、そのためには予防を軸として各ライフステージに応じた対応が必要とされます。今後、更に少子高齢化が進むことにより労働環境の変化、治療の細分化、AIの応用、保険給付の縮小などが起き、様々な課題に対応をしながら地域の歯科医療を担っていかなければならないことが予想されます。私の医院もまだ発展途中ですが、今回の講演を通してお互いに新しい気づきを得られることを楽しみにしています。

1987年 九州歯科大学 卒業
同年 蒲原歯科診療所（足立区） 勤務
1991年 ソフィア歯科（浦安市） 勤務
1993年 米谷歯科医院（船橋市） 開院



N P C（佐藤直志先生 主宰）会員 千葉臨床歯科フォーラム（F.D.C.） 副代表
日本口腔インプラント学会 専門医 日本歯周病学会 認定医
日本成人矯正歯科学会 認定医 千葉県歯科医師会 摂食嚥下臨床指導医
千葉県立船橋夏見特別支援学校 非常勤講師（摂食嚥下担当）
東京医科歯科大学 歯周病学講座 研修登録医